

隅田中学校入学式 式辞

今年には桜が早く、花びらを舞い上げる風が、私たちの故郷隅田・恋野の地に春を運んでくれました。明けてもなお霞んでいくような空、うららかな陽射し、爽やかな風。目に見え、肌を感じるものは、いつもと変わらない春爛漫の今日、令和3年度第72回隅田中学校入学式を挙行し、82名の新入生をお迎えできたこと大変うれしく思います。

新入生の皆さん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

ただ、目に見えない新型コロナウイルスに苛まれた中での挙行となり、規模縮小を余儀なくされてしまったことは、仕方のないことではありますが、残念であり、申し訳なく思います。

しかし、真新しい制服に身をつつみ、初々しさと緊張感が入り交じった表情のみなさんを見ると、この一瞬だけでも、憂鬱な気持ちを忘れさせてくれます。

今、みなさんの心の中にある新鮮な気持ちと漲る（みなぎる）想いを忘れずにいてほしいと思います。

みなさんが入学した隅田中学校は、その時々々に在籍した生徒や教職員、そして地域の皆様方の弛みのないご尽力により、凛々しく楚々とした学校に育てられ、今もその伝統が脈々と受け継がれています。本校の生徒たちは、3年間の中学校生活で、明るく元気で、礼儀正しく、自ら考え行動できる、中学生らしい生徒に成長し、巣立っていきます。

今日からみなさんも、隅田中学校の一員となりました。みなさんが、隅田中学生としての誇りと伝統を受け継ぎながら、充実した中学校生活を送ってもらうために、ミッションを授けたいと思います。

それは、自分の可能性を信じ、大きな夢を持ち、失敗を恐れず、全力で頑張れ」ということです。

何もしなければ、失敗することはありません。しかし、それでは、人としての成長はありません。失敗を恐れて何もしないより、

失敗をしても、何かに一生懸命になることの方が、はるかに素敵で価値のあることだと思います。

昨日、1学期の始業式で2、3年生のみなさんにもあるミッションを授けました。それは、心と頭と体を鍛える」というものです。

心を鍛える」は、きれいな心を育てる」こと、頭を鍛える」は、学びを生活に活かす」こと、体を鍛える」は、頑健な体をつくる」こと、だと話しました。そして、考える」がキーワードで、考えたことをどう表現し、どう行動していくかを意識して生活することがミッションを成功させるカギだと説きました。

新入生のみなさんにもこのミッションを2つ目のミッションとして授けます。中学校3年間、考える力を伸ばし、心と頭と体を存分に鍛えください。

そして、自分の夢や目標に向かって歩みを止めることなく、挑み続けてください。

後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、おめでとうございます。お子様の良き学びの場となり、明るく元気に中学校生活を送ることができますように、私たち職員一同、力を合わせて、誠心誠意努めてまいります。

子どもたちの健やかな成長には、学校・家庭・地域の連携、信頼、協力が不可欠であると考えます。今後ともご理解・ご協力のほどお願いいたします。

おわりに、今、世界中が新型コロナウイルスと闘っています。まるで神様から人間としての力を試されているかのようです。今こそ人として正しく考え、行動することが求められています。1日も早くコロナウイルスの感染拡大を終息させ、通常の学校生活と取り戻せるよう、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。以上、学校長式辞といたします。

令和3年4月9日

橋本市立隅田中学校長 中尾 充雄